



OFFICIAL PROGRAM

ALL JAPAN MOTOCROSS CHAMPIONSHIP 2026

CHUBU DIRT FREAK CUP

D.I.D

JMX 2026 Round 1 ALL JAPAN MOTOCROSS CHAMPIONSHIP

3.15 Sun.



FIRST ROUND - WHO WINS!?

IA1/IA2

PRO 450 CLASS

PRO 250 CLASS

& LMX WOMEN'S MX

2025 JMX IA1 CHAMPION YUKI OKURA

FEATURING A SPECIAL HALF-TIME SHOW BY

FMX SHOWCASE ENTERTAINMENT

D.I.D全日本モトクロス選手権シリーズ2026 第1戦中部大会ダートフリークカップ

- ◆会場: いなべモータースポーツランド / 三重県いなべ市員弁町市之原160
◆主催: 株式会社フォーティフォー
◆公認: 一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会
◆開催日: 2026年3月15日(日)
◆後援: 三重県・いなべ市・一般社団法人日本二輪車普及安全協会・PR TIMES





勝つための選択

WVORX RACE GEAR



26

ジャージ : XXS-2XL*
パンツ : 24-36*

キッズ/レディス/メンズ
すべてのライダーへ

*ピンクとレースイエローには2XL/36 サイズの設定はありません



ごあいさつ

「D.I.D全日本モトクロス選手権シリーズ2026第1戦中部大会・ダートフリークカップ」が盛大に開催されますことをお祝い申し上げますとともに、全国各地から三重県にお越しいただきました選手並びに大会関係者の皆様を心より歓迎いたします。

本県では、「第3次三重県スポーツ推進計画」に基づき、県民がスポーツの持つ力を享受できるよう、スポーツを「する」「みる」「支える」機会の充実と、スポーツを通じた地域の活性化に取り組んでいるところです。

このような中、全国からトップレベルのモトクロスライダーが一堂に会し、本大会が開催されますことを大変嬉しく思います。本大会を通じて、モータースポーツの魅力発信とモトクロス競技の一層の普及・発展につながることを期待しております。

選手の皆様におかれましては、日頃の厳しい鍛錬の成果を存分に発揮され、安全に留意しながら、迫力ある走りと高度な技術で観る者に感動を与える熱戦を繰り広げていただきたいと思います。

本県は「美し国」と云われ、風光明媚で食材が豊かな地域として知られており、魅力ある観光スポットや豊かな山海の幸などが多数あります。ぜひこの機会に三重ならではの魅力にも触れていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にあたり、多大なるご尽力を賜りました大会関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会の成功と、選手の皆様のご健闘とご活躍を心より祈念申し上げます。

三重県知事
一見 勝之



全日本モトクロス選手権第1戦中部大会・ダートフリークカップが、いなべモータースポーツランドにて盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

また、本大会の開催に当たりご尽力されました主催者及び関係者の皆様、そして参加される選手の皆様に、心から敬意を表します。

モトクロスの最大の魅力は、圧倒的なスピードとダイナミックな走りにあります。起伏に富んだコースを舞台に、選手たちが技と勇気を尽くして競い合う姿は、多くの人々に感動と勇気を与えてくれることでしょう。また、本大会の開催は、地域のスポーツ振興はもとより、モータースポーツを通じた地域の活性化にも大きく寄与するものと期待しております。

およそ30年ぶりとなる中部大会は、「ファンファースト」の理念のもと、観戦環境の充実やレースそのものを体験できるイベントとして、新たな魅力を備えて開催されると伺っております。本大会が、ファン・企業・地域が一体となる新たなモトクロスイベントとして成功を収め、全国のモトクロス愛好者が交流を深める機会となるとともに、本市の魅力発信につながることを心から願っております。

今回会場となるいなべ市は、豊かな自然環境に恵まれ、近年では自転車を活かしたまちづくりにも力を入れています。UCI（国際自転車競技連合）公認の国内最大級の自転車レースであり、日本版ツール・ド・フランスとも称されるツアー・オブ・ジャパンが開催されるなど、市内外から多くのサイクリストが訪れております。山岳や里山の風景を楽しみながら走る姿は、本市の新たな魅力の一つとなっています。モトクロスという力強いモータースポーツと、自転車による爽やかなスポーツ文化が響き合い、「走る」楽しさを共有できるまちとして、いなべ市はさらに発展してまいります。

結びに、本大会のご成功とモトクロス競技の益々のご発展、また、選手の皆様及び大会関係者の皆様のご活躍とご健勝を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

いなべ市長
日沖 靖



D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ2026 第1戦 中部大会・ダートフリークカップが、オフロードの聖地である、ここ「いなべスポーツランド」において盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。衆議院議員の石原まさたかでございます。

国内トップレベルのライダーが集結する最高峰の戦いが、いよいよこの地から幕を開けます。モトクロスならではのダイナミックなジャンプ、息をのむ激しいコーナリング、そしてライダーの皆様の魂がぶつかり合う走りは、観る者の心を震わせ、大きな感動を与えてくれるものと確信しております。

モータースポーツは、単なる競技の枠を超え、地域の活性化や観光振興、さらには日本のものづくり技術の向上を牽引する極めて重要な産業です。

我が国のオートバイ産業とモータースポーツ文化がさらに大きく飛躍できるよう、ファンの皆様、関係者の皆様と共に、私自身も全力で応援してまいります。

結びに、本大会の開催にご尽力いただきました株式会社フォーティーフォー様をはじめ、すべての関係者の皆様に深く敬意を表します。選手の皆様の安全と健闘、そして本日ご来場の皆様のご多幸を祈念いたしまして、私のご挨拶とさせていただきます。

衆議院議員
石原 まさたか



「D.I.D全日本モトクロス選手権シリーズ2026」がいよいよ開幕します。記念すべき第1戦・中部大会ダートフリークカップの開催、誠におめでとうございます。全国から集結されたライダーの皆様、チーム関係者の皆様、そして会場に足を運ばれた多くのモトクロスファンの皆様を、この中部・三重の地より心から歓迎いたします。

私は、F1日本グランプリや鈴鹿8時間耐久ロードレースの舞台として世界に知られる「モータースポーツのまち・鈴鹿市」を含む、三重県第2区（鈴鹿・四日市・亀山・名張・伊賀）を選挙区として活動しております。私にとって、エンジンの爆音とオイルの匂いは、地域の活力そのものであり、私自身も250ccに跨るライダーです。しかし、舗装されたサーキットとはまた違う、自然の地形を相手に土煙を上げ、人車一体となって宙を舞うモトクロスの迫力には、理屈を超えた原始的な感動を覚えます。（初めて跨ったバイクはYAMAHAのDT200Rでした!）

政治の世界において、私は「DXによる地方創生」をライフワークとしています。一見、モトクロスとデジタルは対極にあるように思われるかもしれませんが、しかし、極限のスピードの中で最適解を瞬時に導き出すライダーの判断力、マシンを極限までチューニングするメカニックの技術力、そしてそれらを支えるデータ分析や最新テクノロジーの融合は、まさに私が目指す「アナログとデジタルの高次元な融合」に通じるものがあります。

0.1秒を削り出すために、あくなき挑戦を続けるライダーの姿勢は、私たちに「挑戦する勇気」を与えてくれます。

失敗を恐れず、転倒してもまた起き上がり、ゴールを目指してアクセルを開け続ける。その「フルスロットル」な精神こそが、停滞を打破し、新しい時代を切り拓く鍵であると私は信じています。

本大会は2026年シーズンの行方を占う重要な開幕戦です。冬の間鍛え上げた心技体をぶつけ合う、熱いバトルが繰り広げられることでしょう。観客の皆様におかれましては、目の前で展開されるドラマに酔いしれていただくと同時に、ぜひこの機会に、三重県の豊かな食や文化、歴史にも触れていただければ幸いです。私の地元である鈴鹿のサーキットや亀山の宿場町、伊賀の忍者文化、名張の美しい自然、四日市の夜景など、レースの余韻を楽しむスポットも数多くございます。

最後になりますが、本大会の成功と、選手の皆様のご健闘、そしてご来場の皆様の素晴らしい一日を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。さあ、新しいシーズンの幕開けです。共に熱くなりましょう!

デジタル大臣政務官
衆議院議員
川崎 ひでと



この度、国内最高峰のモトクロスシリーズ「全日本モトクロス選手権 中部大会」が、三重県いなべスポーツランドにおいて盛大に開催されますとの由、心よりお慶び申し上げます。

本大会は、一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ) のもとで開催される権威ある選手権であり、日本のトップライダーが技術と精神力を競い合う晴れの舞台であり、その迫力ある走りと高度なライディングテクニックは、多くのファンに感動を与え続けてまいりました。

とりわけ今大会は、鈴鹿サーキットで1995年に開催されて以来、実に31年ぶりとなる記念すべき開催であります。この節目となる年に再び中部の地で大会が実現したことは、地域のモータースポーツ振興にとって大きな意義を有するものであり、開催にご尽力された関係者の皆様の並々ならぬご努力に、深く敬意を表する次第です。

出場される選手の皆様におかれましては、日頃の鍛錬の成果を存分に発揮され、記憶に残る熱戦を繰り広げていただくことを期待しております。また、本大会が地域の活

性化と次代を担う若い世代への夢と希望につながる契機となりますことを心より願っております。

本日の大会が安全かつ盛会のうちに開催されますことを祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

令和八年三月十五日

自由民主党調会長
特別補佐 衆議院議員
鈴木 英敬



このたび、「D.I.D全日本モトクロス選手権シリーズ開幕戦 中部大会・ダートフリークカップ」がいなべモータースポーツランドにて開催されますこと、誠に光栄に存じます。

三重県での全日本選手権開催は実に31年振りとなり、その歴史的な一步をここいなべの地で踏み出せること大変嬉しく思います。

本大会の開催にあたり、主催者株式会社フォーティーフォー様をはじめダートフリーク様、MFJ中部・近畿モトクロス関係者の皆様には短期間での開催実現に向けて多大なるご尽力を賜りましたことに、深く感謝を申し上げます。また今大会ではモトクロスとFMX (フリースタイルモトクロス) デモンストレーションがSUGO以来12年振りに開催されます。

ファンの皆様にはライダー達の卓越したテクニックと迫力あるダイナミックな走りを間近で体感いただき、モータースポーツの感動と興奮を存分に味わっていただけたら大変嬉しく思います。三重県およびいなべ市はスポーツ振興に注力しております。

本大会を通じて健全なモータースポーツの普及と地域経済の活性化の原動力となるよう、またこのコースが末長く皆様に愛され続ける場所となるよう尽力してまい

ます。最後になりますが、本大会開催にあたり、いなべ市の日沖市長をはじめとする行政の皆様、地元自治会、協賛企業、MFJ、関係団体の皆様のご多大なるご支援とご理解を賜り心より感謝の意を表しますと共に、本大会が成功に向け、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

大会組織会長
サンビシモータース株式会社
いなべモータースポーツランド
代表取締役会長
岡田 文明



日本最大級のオフロード用品専門店

Dirtbikeplus

ZETA RACING、DRC、DFGをはじめ、
国内外の様々なブランドから厳選した幅広い
アイテムを、ヴィンテージから現行車両まで網羅。
全てのライダーにご満足頂けること間違いなし!!
豊富な商品ラインナップで、

各店舗

絶賛営業中

“今” 欲しいアイテムを
手にとってお買い物して頂けます。

Dirtbikeplus

SETO



ダートバイクプラス瀬戸

〒489-0005
愛知県瀬戸市中水野町2-30 1F

TEL 0561-86-8295
営業 10:00~ 19:00
休日 不定休



Dirtbikeplus

OSAKA



ダートバイクプラス大阪

〒586-0002
大阪府河内長野市市町1186-4
(ファミリーマート河内長野市町店隣)

TEL 0721-51-1365
営業 10:00~ 19:00
休日 不定休



Dirtbikeplus

KOBE



ダートバイクプラス神戸

〒651-2412
兵庫県神戸市西区竜が岡1-7-9

TEL 078-777-1102
営業 10:00~ 19:00
休日 月曜定休
(祝日の場合は営業、翌日火曜休業)



Dirtbikeplus

KASHIWA



ダートバイクプラス柏

〒277-0922
千葉県柏市大島田394

TEL 04-7193-4182
営業 10:00~ 20:00
休日 不定休



Dirtbikeplus

SAPPORO



ダートバイクプラス札幌

〒006-0829
北海道札幌市手稲区
手稲前田613-41

TEL 011-676-4666
営業 11:00~ 17:00
休日 火曜日



Dirtbikeplus

ONLINE



ダートバイクプラスオンライン

<https://www.dirtbikeplus.jp/>



車両からパーツ検索
マイバイク登録
無料返品交換
ポイント還元
...などお得がいっぱい!

全日本モトクロス2026rd1
特別クーポン

その①: すぐに使えるオンラインクーポン

10%OFF

※1万円以上のお買い物でご利用可
※ご利用期限: 2026年9月末迄
クーポンコード:

その②: DBP店舗*で使えるクーポンバーコード

10%OFF

*柏店・札幌店ではご使用になれません ※有効期限: 2026年3月末迄

30年 ぶりに開催される中部エリアでの 全日本モトクロス選手権

開催直前、中部大会の舞台裏 大会運営を担うキーパーソンにインタビュー



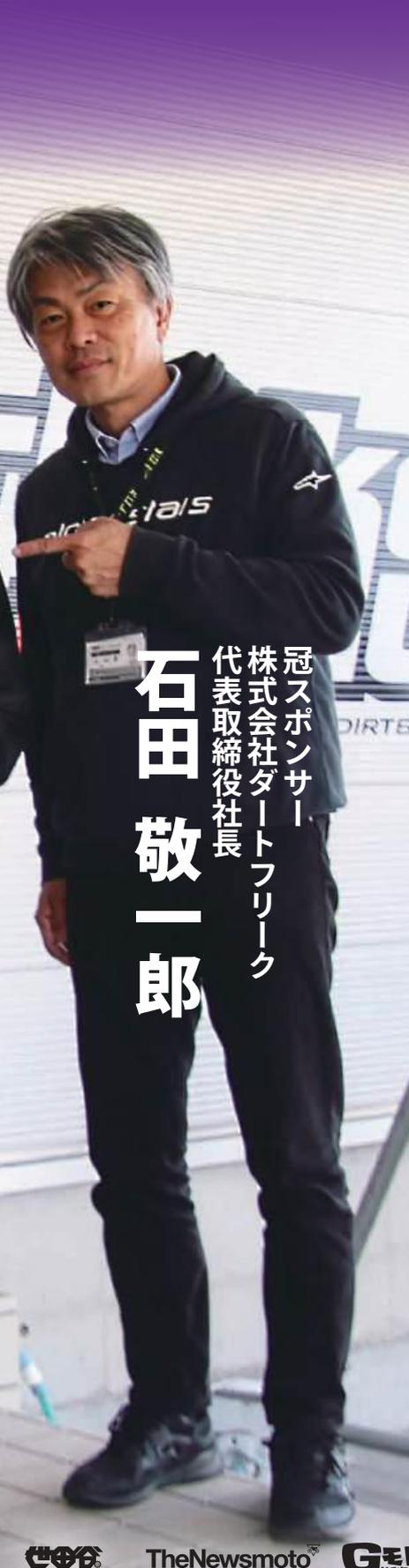
鈴木大助

イベントクリエイター
FMX SHOW GASE ENTERTAINMENT 代表



小島庸平

大会主催
株式会社フォーティフォー代表



石田敬一郎

冠スポンサー
株式会社ダートフリース
代表取締役社長



TheNewsmoto





30年ぶりに中部エリアで開催される全日本モトクロス選手権が、「D.I.D全日本モトクロス選手権シリーズ2026 第1戦 中部大会 ダートフリークカップ」としてシリーズの幕を開ける。今大会を主催し、全体の運営を統括する小島庸平、冠スポンサーとして大会を支える株式会社ダートフリーク代表取締役社長・石田敬一郎、そしてイベントクリエイター・鈴木大助。立場も役割も異なる三者が、それぞれの視点から中部大会に込めた想いや狙い、そして新たな全日本モトクロスの可能性について語り合う。

全日本モトクロス選手権とは、皆さんにとってどんな存在ですか？

石田敬一郎：日本国内で開催されるオフロード競技の最高峰で、弊社が最も重要と位置付ける競技大会ですね。

小島庸平：ライダーにとって1番輝ける場所。そしてシーズンが開幕する3月からシーズンが終わる11月まで、生活のすべてを懸ける最重要期間です。

鈴木大助：現在はフリースタイルモトクロスライダーとして活動していますが、全日本モトクロス選手権があったからこそ今があるので、やっぱり故郷ですよ。

今シーズンの開幕戦となる中部大会。この大会の事をどうお考えですか？

石田敬一郎：全国で唯一大会がなかった中部。30年ぶりに開催したい。その強い想いが中部メンバーにはありますよね。

小島庸平：30年前は観客として観戦していましたが、現役時代に中部大会を走る事は1度もありませんでした。本音を言えば自分の現役時代にやりたかった。でも今は裏方として、未来の中部大会に繋ぐための環境を作っています。その想いがこの大会には詰まっています。

鈴木大助：自分は東北出身で、現在は多治見市を拠点に活動しています。高校1年生の時、中部大会のIBクラスに出場しました。決勝レースには進む事ができませんでしたが、その時の悔しさも含め中部での全日本モトクロスは今でも強く心に残っています。だからこそ、全日本モトクロスが再び中部で開催される事を心から嬉しく思います。全日本モトクロスは、自分にとってライダー人生の故郷であり、レースの中でジャンプの魅力を知り、現在のFMXライダーとしての活動につながっています。12年ぶりに全日本モトクロスの舞台上でFMXショーを披露できる場所が中部である事に、深い縁と特別な想いを感じています。この会場を、より多くの人に楽しんでもらえたら嬉しいです。



ダートフリークが今大会の冠スポンサーになるまでの経緯と、そこに込めた想いを教えてください。

石田敬一郎：ダートフリークは中部に拠点を置き、主軸はオフロード事業です。その環境の中で、中部で30年ぶりに全日本モトクロスを開催しようという話になったら、やらないわけにはいかない。そういう想いもあって「じゃあもうダートフリークカップ」にしようとなりました

冠スポンサーとして、今大会で大切にしている大会作りの軸は何でしょうか？

石田敬一郎：まずはファンファースト。来場者に1日楽しんでもらう事はもちろん、オフロードの業界だけにとどめる話じゃないと考えていますので、すべてのカテゴリーのライダーに見て、感じてもらえる大会にしたいと考えています。

ライダーにとって全日本モトクロス開幕戦とは？

小島庸平：開幕戦は、シーズンオフに準備を重ねて照準を合わせてきた特別な1戦。スタートダッシュを決めたい重要な大会です。

コースの見どころは？

小島庸平：今大会のコースレイアウトは通常とは異なり、IAクラス（プロレベル）を前提に設計されたレイアウトになります。観戦する側から見ても、スピード、ジャンプの高さ、迫力のすべてが別次元で、「レースマシンが限界領域で走っている」事がはっきりと伝わってきます。観客席からは目線の下にコースがありますが、D.I.Dジャンプでは、ライダーが一瞬で視界を突き抜け、目線よりはるか上空へ飛び出していきます。まさに度肝を抜かれる大ジャンプの連続。初めて観戦する人ほど、その迫力に圧倒されるはずですよ。

12年ぶりの全日本モトクロスでFMXショー、見どころは？

鈴木大助：何も考えずにショーを見てもらえれば感じてもらえると思います！

レースファンの皆さんにメッセージをお願いします。

石田敬一郎：30年ぶりに中部エリアでの開催、会場は全日本モトクロス初開催となる「いなべモータースポーツランド」。中部モトクロス関係者の若手メンバーを中心に構成し、新たな視点とチャレンジ精神を取り入れた大会づくりを進めています。今大会では、今までの全日本モトクロス以上に「ファンファースト」というテーマに重点を置き、来場者の皆さまに楽しんでいただける多彩なコンテンツを展開します。すべてのカテゴリーのライダーはもちろん、初めてオフロードスポーツに触れる一般の方々にも、その魅力を広く伝えていく事を目指しています。なお、運営面において一部ご不便をおかけする場合がありますが、皆さまのご理解とご協力、そして温かいご声援を賜りますようお願い申し上げます。



LikeWind は
こんな番組だ!!

ツーリングだ!

レース参戦だ!

2025カワサキグリーンカップ参戦

当社スタッフ
たはらかすみ

イベント主催だ!

2025 全日本ロードレース J-GP3 参戦
チーム Likeawind ☆ CLUB Y's Racing

怪獣?
テレビ見るから
帰るわ

土曜の夜はラジオ

4/4 24:00~ FM大阪 85.1 START

日曜の夜はテレビ

毎週日曜 24:15~ SUNTVにて放送中

オートバイ情報番組

LikeWind

2025年放送1000回を達成

完全自社制作で企画・運営するオートバイ情報番組をサンテレビにて放送中!

YouTubeでも公開中



ライブ配信・映像制作なら

VANS

人がみずから動く仕組みを構築するPR戦略



番組でコジヘイさんに
レッスンしてもらいました!

いなほモータースポーツランド

Like a Wind

モトクロスを

応援していきます!

番組プロデューサー
名曾野来太

ヨロシク

大会開催概要

大会名: D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ2026 第1戦 中部大会 ダートフリークカップ

開催日: 2026年3月15日 (日)

開催地: いなべモータースポーツランド (三重県)

主催: 株式会社フォーティフォー

後援: 三重県・いなべ市・一般社団法人日本二輪車普及安全協会・PR TIMES

開催クラス: IA1・IA2・LMX

ご協賛各社 (順不同・敬称略)

大同工業株式会社 (DID)

AJ三重

Astemo株式会社

MOTOSALON

Od株式会社

P&Nレーシングサポート

SoCal MXTF

アールケー・ジャパン株式会社

イケダアクト株式会社

いなべモータースポーツランド

医療法人 MSMC みどりクリニック

岡田商事株式会社

株式会社 AirRise

株式会社 CARRY

株式会社 GMW (Mxentry)

株式会社 Grizzly

株式会社 Gsense

株式会社 iAct

株式会社 R41 (YSP名古屋北)

株式会社 スズキ二輪

株式会社 アールエスタイチ

株式会社 アライヘルメット

株式会社 ヴァンズ凸 (Like a wind)

株式会社 エフ・シー・シー

株式会社 オグショー

株式会社 カスタムジャパン

株式会社 クシタニ東京

株式会社 くわな新聞社

株式会社 勝栄建工

株式会社 造形社

株式会社 ダートフリーク

株式会社 ダンロップタイヤ

株式会社 トライボジャパン (Moty's)

株式会社 バイカーズステーション金沢

株式会社 ホンダモーターサイクルジャパン

株式会社 マブチ工業

株式会社 来夢

株式会社 リバークレイン (Webike)

株式会社 レオタニモト

カヤバ株式会社

合同会社 ハイラインクリエイト

サンビシモーターズ株式会社

シンプルライフ

JESIMAIK

日本特殊陶業株式会社 (NGK)

ピレリジャパン株式会社

フィリップモリスジャパン合同会社

無限電光株式会社 (hit-air)

モータリスト合同会社

モトガレージイトウ

ヤマハ発動機販売株式会社

有限会社 イトーモーターズ

有限会社 鈴木兄弟商会

有限会社 ディライト

有限会社 テクニクス

有限会社 ババナショックス

有限会社 ブレイヴオート (CARVEK)

有限会社 ワイエスピー刈谷

友生物流株式会社

リッジサイクル

大会実行組織

大会組織役員

大会組織会長	岡田 文明
大会組織委員長	小島 庸平
大会組織委員	石田敬一郎
大会組織委員	鈴木 大助

大会事務局

事務局長	平野 真弓
副事務局長	小島 麻衣
	橋口麻衣子
	田中 美香
	中西 啓子

大会競技監督

橋口 典弘

大会競技副監督

宮森 正夫
小林 謙二

大会審査委員会

大会審査委員長	池尻 和彦
大会審査副委員長	芝山 茂樹
	西居 元大

レースディレクター

北居 良樹

レースアドバイザー

田中 教世

計時・記録(トランスポンダー計測)

時計・記録長	坂 匠
副時計・記録長	藤岡 暉土
	森 周平
	林 俊宏

進行

進行長	大平 宏則
副進行長	芝山 知大
	早川 大輔
	山本 剛
	稲垣 達樹
	富田 誠幸
	池田 伸也
	永田 亜実
ボンダチェック	森本 敏之
ボンダチェック	西川 正悟

コースマーシャル

マイカル・チャンプ

コース審判

コース審判長	笠原 由隆
副コース審判長	佐野 敦志
副コース審判長	都築 康明
	津田 晃宏
	中谷 博彦
	品田 純男
	濱口 武士
	山本 直密
	村瀬 竜也
	前橋 克哉
	齋藤 雅之
	田中 政幸
	小川 元
	小代 忠明
	岩本 徳雄
	佐藤 尚樹
	高塚 直哉
	横地 伸一
	小田川 紘輔
	萩野 優介

テクニカルオフィサー

坂本 裕輔

車検

車検長	中嶋 宏明
副車検長	前田 次男
	古田 敬晴
	榎田 諒介
	高畑 貞紀
	肥後 守
	東 壮一郎
	光岡 健一

医療チーム

医療チーム長	瀬戸口芳正
ドクター	土肥 義浩
	濱島 葵

救護(レスキュー隊)

救護長	坂田 早苗
副救護長	扇 良太
副救護長	植田 明子
	梅地 篤史
	加納 康司
	藤岡 昭子
	赤土 龍希
	赤土 紀都
	梅森 冬樹
	小林 友理
	赤土 吉孝

駐車場・誘導

駐車場・誘導長	石田敬一郎
副駐車場・誘導長	藤堂 信
	酒井 宏明
	曾田 俊介
	鈴木 信理
	藤井 悟
	谷口 大誠
	川添 蒼太
	久岡 誠二
	富田 正義
	広野 勇志
	篠田 信之
	広野佳奈子
	長畑 悠太

車両ゲート

車両ゲート長	齋藤 克弥
副車両ゲート長	石井美智成
	水野 太
	齋藤 香菜
	齋藤 輪
	野田 直樹
	野田かおり
	伊藤 正也
	伊藤なるみ
	酒井 健雄
	酒井 璃香
	下林 拓躍

警備・誘導

警備・誘導長	前田 望
副警備・誘導長	中井 敬三
	中根 大志
	藤田 彰
	竹嶋 勇平
	山本 開
	西村 猛

入場ゲート

入場ゲート長	下野 雅司
副入場ゲート長	中島慎之介
	西出 貴
	望月 卓透
	服部 快芳
	若松 美枝
	片岡かなこ

コースビルダー

コースビルダー長	長田 智邦
	(MxProduction)
	大内 健八
	(武蔵重量)
散水長	若林 正美
散水員	江崎 伸
コース管理	巽 裕起

放送・実況・演出

MCまんぼー

解説

熱田 孝高

式典・表彰

芝山 正光

スタッフ送迎係

荒木 伸之

MFJ事務局

菅野 大輔
嶋崎 一斗

メディア

谷川 潔
永田 広平

MSPメディア

大野 博正
曾我部 駿

アンバサダー

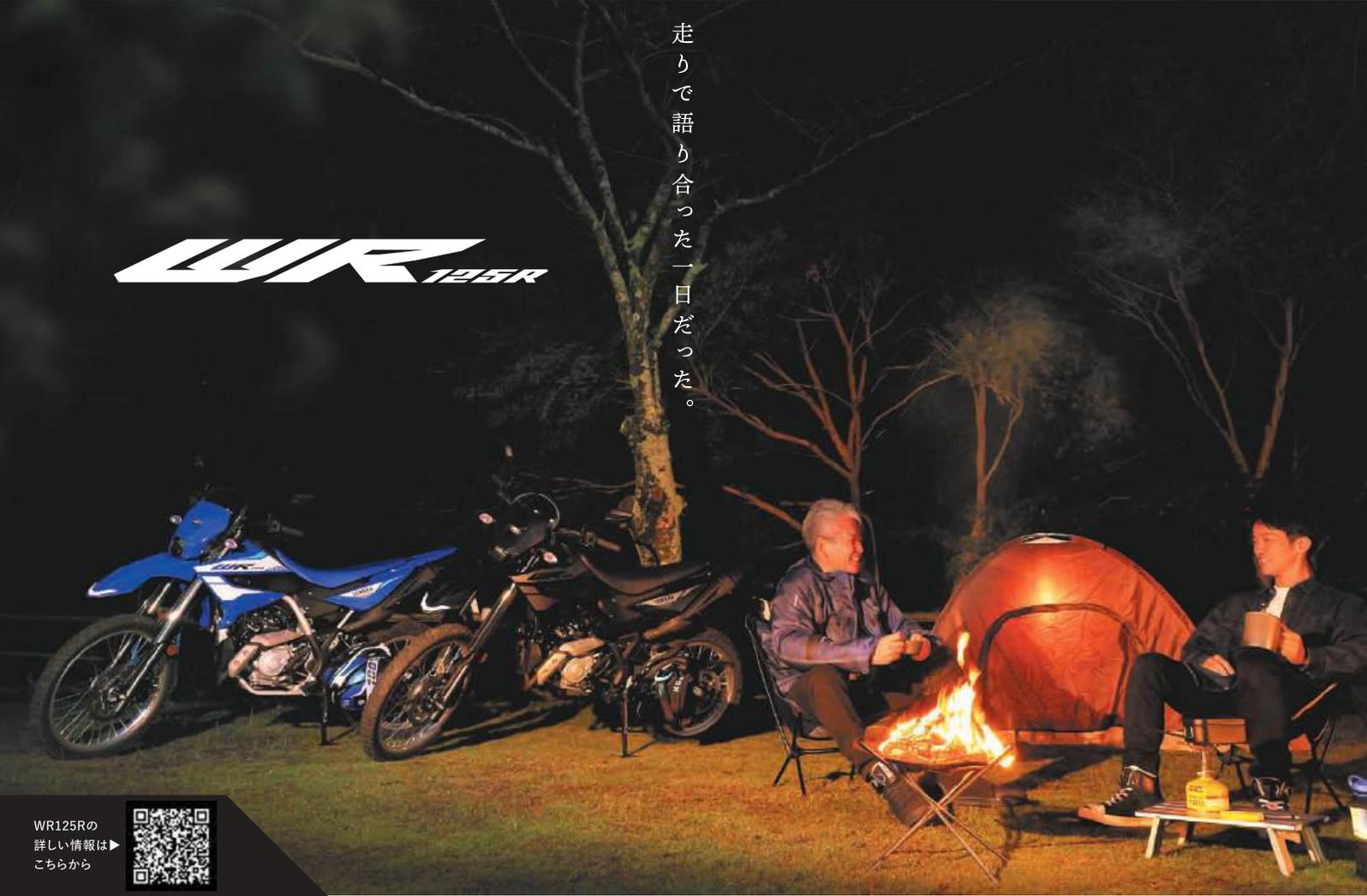
梅本まどか
難波 祐香



言葉よりも、

走り語り合った一日だった。

WR125R



WR125Rの
詳しい情報は
こちらから



環境にやさしい製品づくり



ヤマハでは、廃棄二輪車のリサイクルを推進しています。※リサイクルマークがついていない車両であっても、廃棄時にリサイクル料金のご負担はありません。※但し、廃棄二輪取扱店に収集・運搬を依頼する場合の収集運搬費用はお客様のご負担となります。詳しくは、廃棄二輪取扱店にお問い合わせください。



ご購入のヤマハ二輪車(新車)には2年保証が適用されます。対象はヤマハ発動機販売(株)が販売する二輪車です。(競技用モデル・電動アシスト自転車<PAS>を除く)※詳しくは取扱説明書をご覧ください。日常点検、定期点検を必ず実施してください。

ヤマハ発動機株式会社
カスタマー コミュニケーション センター
〒438-8501 静岡県静岡市新興2500
☎ 0120-090-819
受付時間 月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日等を除く)
9:00～12:00 13:00～17:00

※写真は一部合成によるイメージです。
●本仕様は予告なく変更することがあります。
●車体色は撮影条件、印刷などにより実際の色と異なる場合があります。
●当製品は、ヤマハ海外工場PT. Yamaha Indonesia Motor Manufacturing (ヤマハインドネシア モーター マニュファクチャリング)にて、日本向け仕様として生産されたものです。
●製造国:インドネシア

OFF WE GO



KYB

Scan to watch "Ground Hook concept"



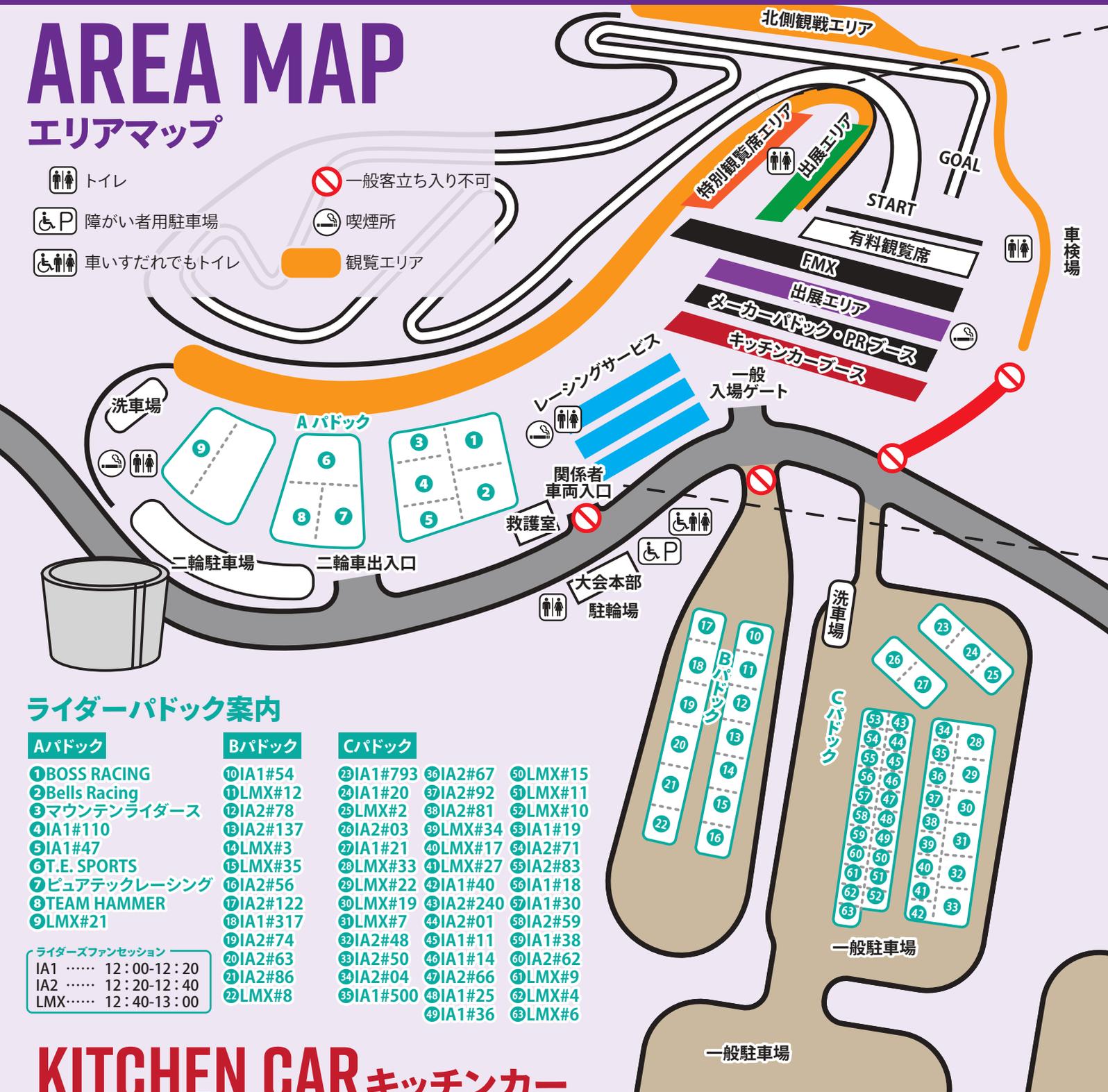
カヤバモーターサイクルサスペンション株式会社はオートバイ好きな仲間を募集しています。
詳細：<https://kms.kyb.co.jp/recruit/index.html>



AREA MAP

エリアマップ

- トイレ
- 一般客立ち入り不可
- 障がい者用駐車場
- 喫煙所
- 車いすだれでもトイレ
- 観覧エリア



ライダーパドック案内

Aパドック

- ① BOSS RACING
- ② Bells Racing
- ③ マウンテンライダーズ
- ④ IA1#110
- ⑤ IA1#47
- ⑥ T.E. SPORTS
- ⑦ ピュアテックレーシング
- ⑧ TEAM HAMMER
- ⑨ LMX#21

Bパドック

- ⑩ IA1#54
- ⑪ LMX#12
- ⑫ IA2#78
- ⑬ IA2#137
- ⑭ LMX#3
- ⑮ LMX#35
- ⑯ IA2#56
- ⑰ IA2#122
- ⑱ IA1#317
- ⑲ IA2#74
- ⑳ IA2#63
- ㉑ IA2#86
- ㉒ LMX#8

Cパドック

- ㉓ IA1#793
- ㉔ IA1#20
- ㉕ LMX#2
- ㉖ IA2#03
- ㉗ IA1#21
- ㉘ LMX#33
- ㉙ LMX#22
- ㉚ LMX#19
- ㉛ LMX#7
- ㉜ IA2#48
- ㉝ IA2#50
- ㉞ IA2#04
- ㉟ IA1#500
- ㊱ IA2#67
- ㊲ IA2#92
- ㊳ IA2#81
- ㊴ LMX#34
- ㊵ LMX#17
- ㊶ LMX#27
- ㊷ IA1#40
- ㊸ IA2#240
- ㊹ IA1#11
- ㊺ IA1#14
- ㊻ IA2#66
- ㊼ IA1#25
- ㊽ IA1#36
- ㊾ LMX#15
- ㊿ LMX#11
- ① LMX#10
- ② IA1#19
- ③ IA2#71
- ④ IA2#83
- ⑤ IA1#18
- ⑥ IA1#30
- ⑦ IA2#59
- ⑧ IA1#38
- ⑨ IA2#62
- ⑩ LMX#9
- ⑪ LMX#4
- ⑫ LMX#6

- ライダーズファンセッション
- IA1 12:00-12:20
 - IA2 12:20-12:40
 - LMX 12:40-13:00

KITCHEN CAR キッチンカー

① スカイマリン



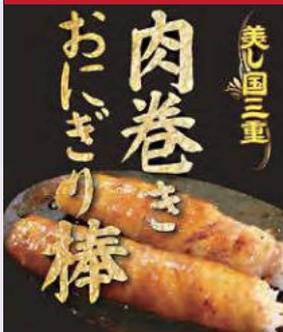
ホクホクじゃがバターと肉汁あふれる小籠包、濃厚アイスまで楽しめる、満足キッチンカーです。

② ニャムニャム



旨味たっぷりのこだわり麺に、幻泉山崎豚を使用したホルモン焼きそばがおすすめ！子供に大人気の肉球アイスもおやつにピッタリです。

③ ネクストジェネレーション



待たせない！をモットーに美味いを手軽に楽しんでいたできるように努めます。

④ そらなな



松阪牛の美味しさを最大限に活かした、今大会の為だけにご準備したオリジナルキーマカレーを是非ご堪能ください！

⑤ ゆしひこキッチン



がっつりメニューで広島風お好み焼き!! おやつスイーツはペビーカステラにたい焼き!! 牛串もご用意してお待ちしています。

メインエリア 各ブース案内

※FMXショー開催中は、**↔** エリアの通り抜けが出来ませんので、ご注意ください。

※メインエリアから北側観戦エリアに移動する際はライダー進入路を**[二]**部分で横断してください。進入するライダーに充分お気を付けてください。

- イトモータース ●
- 鈴木兄弟商会 ●
- アールエスタイチ ●
- AJ三重 ●

特別観覧席

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10

企業出展エリア北

スタートエリア

有料観覧席

表彰式会場

FMX

▼企業出展エリア南

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15

ホンダ	カワサキ	ヤマハ
ホンダ	スズキ	カワサキ
ヤマハ		

▼キッチンカーブース

- 1
 - 2
 - 3
 - 4
 - 5
 - 6
 - 7
 - 8
 - 9
 - 10
- 無料休憩所

レーシングサービスエリア

- アライ
- KYB
- ホンダ
- ピレリ
- Astemo
- DUNLOP

ライダー進入路

一般
入場ゲート

企業出展エリア北

- 1 造形社
- 2 モータリスト
- 3 トライボジャパン Moty's
- 4 岡田商事
- 5 クシタニ東京
- 6 カスタムジャパン
- 7 CARRY
- 8 Gsense
- 9 ババナショックス
- 10 D.I.D

企業出展エリア南

- 1 ダートバイクプラス
- 2 自衛隊
- 3 YouTube村
- 4 Webike
- 5 CARVEK
- 6 無限電光株式会社 hit-air
- 7 アールケージャパン
- 8 YSP刈谷&アールイケダ & Mont
- 9 MOTOSALON
- 10 OGUshow
- 11 リッジサイクル
- 12 テクニクス
- 13 レオタニモト
- 14 P&Nレーシングサポート
- 15 フィリップモリスジャパン

一般駐車場

6 フランキーノブ



炭火で焼くソーセージ、ホットドッグが人気のフランキーノブ、煙と笑顔が集まるお店です!!

7 キッチンカー mami



熱いレース観戦のお供に! ガッツリ唐揚げと、ホルモン焼きうどん、最後まで全開応援!

8 さじべ屋



鳥羽市相差町から美味しい海産物をお届け!! ここでしか食べられない「美味しいもん」を是非堪能ください!!

9 アディクトスコーヒー



農園直輸入の生豆を丁寧に自家焙煎。ブラジル人が売る本気のブラジルコーヒー! ソウルフードであるフェイジョアータも人気です。

10 PECOCO



もちもち生地に、ホイップクリームがたっぷり入ったクレープをぜひご賞味ください。



レース状況をライブで

COURSE GUIDE

コースガイド

ご注意

- ※コース補修・散水は、天候等を考慮し適宜行います。
- ※危険ですのでコーステープ内には絶対に立ち入らないでください。
- ※走行中のライダーの動きに注意し、コースに背を向けずにご観戦ください。
- ※レース中のライダーが転倒しても、決してマシンに触れないでください。(ライダーが失格になる場合があります。)



FLAG

フラッグ(旗)の意味

- 【イエロー(静止)】 静止表示した黄色旗の先で、事故などにより転倒しているライダーがいます。この地点から先は安全のため減速。追い越し禁止、ジャンプ禁止です。
- 【イエロー(振動)】 黄色旗が振られている地点が、転倒事故の現場です。
- 【ブルー(振動)】 周回遅れとなるライダーへの警告旗。後ろに速いライダーが迫っています。安全のため追い越しの邪魔にならないように安全なラインをキープして、ラップに備えます。
- 【レッド】 全ライダー走行中止。スタートのやり直しを行う際や、怪我をしたライダーの救助のため、救護スタッフがコースに進入してくるなど、レースを停止する際に振られます。

TIME SCHEDULE

タイムスケジュール

	8:00				9:00			10:00		11:00			12:00		13:00		14:00			15:00			16:00					
	20	25	45	50	05	15		40		25	40		20	35		20	40	10	35	50	05	25		05	20	45		
公式練習兼 タイムアタック 予選	IA1 20分	IA2 20分	LMX 15分																									
決勝レース									IA1 HI 15分 +1	IA2 HI 30分 +1	LMX 決勝 15分 +1				IA1 H2 15分 +1													
表彰式																												
イベント						開会式 FMX SHOW										ライダーズ ファンセッション IA1 IA2 LMX					FMX SHOW							

※タイムスケジュールは天候その他の理由で変更あるいは中止される場合があります。



信頼で選ぶなら



体感せよ。
つきぬげる加速感。



D-Shape 外側電極が実現する
驚きの加速感を、すべてのライダーへ。

NGK
Moto DX

2輪専用 FOR MOTORCYCLES

SPARK PLUG



「NGKスパークプラグ / NTKテクニカルセラミックス」製品サイトについては右のQRコードからご覧になります。



NGK スパークプラグ

検索

Niterra

日本特殊陶業

www.ngk-sparkplugs.jp

IA1 CLASS TOP5

Questions

- Q1 今シーズンに向けて、どんな準備をしてきましたか？
 Q2 開幕に向け、今はどんな部分に手応えを感じていますか？
 Q3 今年はどうな走りを見せたいですか？
 Q4 今シーズンに懸ける思いを一言でお願いします。



#1 大倉 由揮

- Q1 スペインでトレーニングに励みスピードアップを目指しました！
 Q2 どんなシーズンになってどう戦っていけるのか、とにかくワクワクしています！
 Q3 最後まで力強く面白いレース展開をしたいと思います！
 Q4 今年も全日本連覇に向けて精一杯頑張るので応援よろしくお願いします！



#2 JAY WILSON

非常にエキサイティングで混戦が予想されるシーズンになるでしょう。残念ながら、昨年最終戦で負ったケガの回復に時間を要し、オフシーズンのバイクでの始動は遅れてしまいました。しかし、いなべモータースポーツランドは自宅から最も近いコース。これまで多くの時間をそこでトレーニングしてきました。これまで積み重ねてきた経験と知識を、しっかりと生かしていきます。他のライダーたちには大きなプレッシャーと高い期待がかかっていますが、私たちは自分たちに集中し、シーズンを通して着実に積み上げていくことが重要です。今年もレース数も増えるため、長期的に見れば4度のチャンピオンシップ獲得を目指して戦ううえで、大きなプラスになると考えています。



#3 大城 魁之輔

- Q1 今ニュージーランドにトレーニングに来ていてニュージーランド選手権の第3、4戦にもスポット参戦の予定です。かなり仕上げて帰国します。
 Q2 ライディング、マシン共に感触は良く、これから開幕までもっともっと仕上げて行きます。
 Q3 今シーズンは、昨シーズンともまた一味違った皮が剥けたライディングを見せたいです。
 Q4 もちろんチャンピオン獲りに行きます。そして1戦1戦にも拘ります。二言になってしまいました。



#4 大塚 豪太

- Q1 このシーズンオフは今までとは違う新しいやり方で国内でトレーニングを積んできています。
 Q2 自分自身のライディングスキルアップはもちろんですが、マシン作りもこだわってやってきていて、自分のしたいライディングが、どんどんしやすくなってきています！
 Q3 レース序盤からガツガツ攻めていけるように準備中です！
 Q4 必ず勝ちます。



#97 内田 篤基

- Q1 チーム、マシンが変わりマシンのセットアップや練習、トレーニングでは新たな事を取り入れて例年とは違う考え方、取り組み方をしてきました。
 Q2 身体の調子やマシンのフィーリング、チームの雰囲気と全てが上手くいって今まで以上の手応えを感じています。
 Q3 存在感のある強い走りです。1ヒート1ヒートのレースを盛り上げて勝ちたいです。
 Q4 チャンピオン目標に全力を尽くして挑みます。応援よろしくお願いします。



2025年の最終戦で「劇的な」展開でチャンピオンを獲得した大倉由揮選手、JAY WILSON選手、大城魁之輔選手の3選手が中心となるIA1クラス。大倉選手、大城選手はシーズンオフに海外トレーニングでスピードアップ！シーズン後半尻上がりに調子を上げ、今シーズンに挑む大城選手がトップ2を相手にどこまで追い詰めていくのか！注目です！！

ENTRY LIST IA1 CLASS

No.	氏名	Name	出身	年齢	チーム	メーカー	マシン
1	大倉 由揮	Yuki OKURA	大阪	27	Honda Dream Racing Bells	Honda	CRF450R
2	JAY WILSON	Jay WILSON	AUS	31	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	Yamaha	YZ450FM
3	大城 魁之輔	Kainosuke OSHIRO	沖縄	26	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	Yamaha	YZ450FM
4	大塚 豪太	Gota OTSUKA	栃木	29	T.E.SPORT	Honda	CRF450R
97	内田 篤基	Atsuki UCHIDA	静岡	29	Team Kawasaki R&D	Kawasaki	KX450SR
311	西條 悠人	Yuto SAIJO	宮城	23	Kawasaki PURE TECH Racing	Kawasaki	KX450
7	浅井 亮太	Ryota ASAI	京都	26	BLUCRU YSP 浜松 BOSS RACING	Yamaha	YZ450F
110	渡辺 祐介	Yusuke WATANABE	宮城	30	TEAM YUSUKE with CARRY	Honda	CRF450R
9	小方 誠	Makoto OGATA	神奈川	40	TEAM HAMMER	Honda	CRF450R
500	安原 志	Nozomu YASUHARA	兵庫	32	八尾カワサキ with ANNEX CLUB	Kawasaki	KX450
11	神田橋 瞭	Ryo KANDABASHI	神奈川	25	Team GANZ with ZEKURA	Kawasaki	KX450
793	池谷 優太	Yuta IKEGAYA	静岡	36	TEAM SSC	Suzuki	RM-Z450
14	道脇 白龍	Hakuryu MICHIWAKI	愛知	28	TEAM KOHSAKA with トータルカーサービスK	Honda	CRF450R
18	阿部 仁	Jin ABE	岩手	25	y's Racing with 東北トラス	Yamaha	YZ450F
19	宗本 駿真	Shumma MUNEMOTO	岡山	30	Y's Racing Team	Yamaha	YZ-450F
20	鈴木 悠仁	Yuto SUZUKI	静岡	25	Team SSC	Suzuki	RM-Z450
21	小林 大治朗	Daijiro KOBAYASHI	埼玉	23	レーシングチーム鷹	Yamaha	YZ450F
23	JIRAJ WANNALAK	Jiraj WANNALAK	THA	20	Honda HRC Asia	Honda	CRF450R
25	尾崎 大二郎	Daijiro OZAKI	愛知	30	YSP 浜北大橋レーシング	Yamaha	YZ450
30	赤堀 尚央	Nao AKAHORI	静岡	23	Team70	Suzuki	RM-Z450
36	村松 寿樹	Kazuki MURAMATSU	山梨	22		KTM	SXF450
38	崎山 翔	Sho SAKIYAMA	沖縄	26	カミヤサービス	Honda	CRF450R
40	佐々木 優	Yu SASAKI	愛知	28	98% Racing	Yamaha	YZ450F
47	池田 凌	Ryo IKEDA	北海道	26	Bells Racing	Honda	CRF450R
54	道脇 右京	Ukyo MICHIWAKI	愛知	32	バイカーズステーション金沢 Racing	Yamaha	YZ450F
70	根岸 瑞生	Mizuki NEGISHI	埼玉	27	T.E.SPORT	Honda	CRF450R
317	富田 俊樹	Toshiki TOMITA	石川	35	Blue Lab.	Yamaha	YZ450F

IA2 CLASS TOP5

Questions

- Q1 今シーズンに向けて、どんな準備をしてきましたか？
 Q2 開幕に向け、今はどんな部分に手応えを感じていますか？
 Q3 今年はどうな走りを見せたいですか？
 Q4 今シーズンに懸ける思いを一言をお願いします。



中島 湊也

- Q1 昨シーズンが2月のニュージーランド選手権から始まり、11月の全日本最終戦までの長いシーズンだったので年末まではなるべくオフの時間を増やしました。
 Q2 スプリントスピードです。
 Q3 スタートから出て前とのスピードの違いを見せたいです。
 Q4 チャレンジの一年になるので、成長に繋がりたいです。



#55 田中 淳也

- Q1 IA-2クラスでのチャンピオン獲得とその先の海外レース参戦を目標にシーズンオフではニュージーランドでトレーニングとニュージーランド選手権に参戦し全日本に向けて準備しています。
 Q2 自分のテクニックなどのレベルは昨年より上がっていて、マシンのセッティングやサス等も昨年よりも良くなっていて、良い手応えを感じています。
 Q3 どんな状況であっても、強い田中淳也をレースでは見せたいと思っています。
 Q4 今シーズンは色々な意味で勝負の年になると思います。勝つ!!という気持ち、負けたくない!!という気持ちを強く持って、一戦一戦全力で戦うので55番の応援、宜しくお願いいたします。



#122 鴨田 翔

- Q1 レース後半でも安定した走りができるよう、フィジカルと実戦的な練習を積んできました。
 Q2 バイクとの一体感には手応えを感じています。細かい調整はありますが、良い状態で開幕を迎えられそうです。
 Q3 昨年の安定感は残しつつ、もう一つ上の走りを見せたいです。
 Q4 結果にこだわる一年にします!!



#240 横澤 拓夢

- Q1 バイクを乗り換えました
 Q2 乗り換えたバイクに手応えを感じてます
 Q3 あの頃の横澤拓夢を見せたいです
 Q4 勝ちます



#46 吉田 琉雲

- Q1 今シーズンに向けては、とにかく速さにこだわって練習してきました。細かい技術を身につけて、バイクを操れるように日々研究して実践を繰り返して来ました。
 Q2 開幕に向けての手応えを感じてる部分は、路面に対応する力ですね。いなべのような硬い路面のコースがあんまり得意ではなく、自信がなかったのですが、走ってみると意外にも乗れて、調子も悪くないので、トップ集団でレースすることができるかなと思っています!
 Q3 今年はみんなが求めているアグレッシブな走りを見せたいと思っています!ただ速くても見る人は面白くないと思うので、とにかく魅せる走りをしたいと思っています。
 Q4 今シーズンでIA3年目で、レースの感じにも慣れてきたので、今年は全戦全勝を目標にして挑みますので、応援よろしくお願いします!



2年連続チャンピオン中島選手不在のIA2クラス。新チャンピオン目指して若手選手の激しいバトルに期待!今大会の注目選手は、昨年近畿大会で素晴らしいレースを魅せ初優勝した吉田 琉雲選手と、地元愛知県出身、今シーズンからHonda Dream Racingに移籍した柳瀬大河選手。スピード抜群の2人の走りが開幕からどんなレースをするか期待!!

ENTRY LIST IA2 CLASS

No.	氏名	Name	出身	年齢	チーム	メーカー	マシン
55	田中 淳也	Junya TANAKA	京都	20	YAMAHA BLUCRU RACING TEAM YSP 浜松 BOSS RACING	Yamaha	YZ250F
122	鴨田 翔	Kakeru KAMODA	埼玉	24	Kawasaki PLAZA 東大阪	Kawasaki	KX250
240	横澤 拓夢	Takumu YOKOSAWA	岩手	28	Kawasaki PLAZA 盛岡 TKM motor sports	Kawasaki	KX250F
46	吉田 琉雲	Rukumo YOSHIDA	奈良	17	Bells Racing	Honda	CRF250R
48	渡辺 陵	Ryo WATANABE	福島	25	BLU CRU Team Pitin with M:F	Yamaha	YZ250F
137	佐野 雄太	Yuta SANO	群馬	24	Kawasaki PLAZA 前橋	Kawasaki	KX250
50	佐々木 麗	Urara SASAKI	宮城	26	Kawasaki オフロードエントリーショップ YS 黒松	Kawasaki	KX250
51	柳瀬 大河	Taiga YANASE	愛知	21	Honda Dream Racing	Honda	CRF250R
53	福村 鎌	Ren FUKUMURA	愛知	24	TeamSBE	Suzuki	RM-Z250
100	住友 睦巳	Mutsumi SUMITOMO	京都	18	YSP 浜松 BOSS RACING	Yamaha	YZ250F
56	森 優介	Yusuke MORI	熊本	28	Team ITOMO with オフロードピット那須	Honda	CRF250R
58	今岡 駿太	Shunta IMAOKA	宮崎	19	yogibo PIRELLI MOUNTAIN RIDERS	Kawasaki	KX250
59	小笠原 大貴	Daiki OGASAWARA	宮城	24	Triumph Racing Japan with 東京ベイ	Triumph	TF250X
61	山崎 巧也	Takuya YAMAZAKI	埼玉	19	T.E.SPORT	Honda	CRF250R
62	上原 巧	Takumi UEHARA	沖縄	29	AC シマダ with HCM	Suzuki	RM-Z250
63	石平 凌大	Ryota ISHIHIRA	石川	23		Yamaha	YZ250F
64	守 大夢	Hiromu MORI	福島	16	Kawasaki PURE TECH Racing	Kawasaki	KX250
45	藤井 武	Takeru FUJII	愛知	19	Bells Racing	Honda	CRF250R
66	古井 奎伍	Keigo FURUI	愛知	22	YSP 浜北大橋レーシング	Yamaha	YZ250F
67	河西 琉	Ryu KAWANISHI	北海道	23	TEAM JUDGEMENT with Mxbuild	Kawasaki	KX250
71	齋藤 健太	Kenta SAITO	東京都	27	AC シマダ with 373 GARAGE	Kawasaki	KX250
74	山田 康介	Kosuke YAMADA	愛知	21	TEAM リッキー by カミチカ	Honda	CRF250R
78	佐野 壮太	Sota SANO	群馬	20	Kawasaki PLAZA 前橋	Kawasaki	KX250
81	箕浦 来輝	Raiki MINOURA	愛知	18	TEAM ITOMO	Honda	CRF250R
83	深澤 翼	Tsubasa FUKASAWA	神奈川	20	YSP 浜松 with BABANASHOX	Yamaha	YZ250F
86	臺 琉斗	Ryuto DAI	福岡	17	★ MOTION RACING ★	Honda	CRF250R
92	木村 凌太郎	Ryotaro KIMURA	北海道	20	TEAM JUDGEMENT with Mxbuild	Kawasaki	KX250
01	笹谷 野亜	Noa SASAYA	青森	18	Kawasaki PLAZA 盛岡 TKM motor sports	Kawasaki	KX250
02	島袋 樹巳	Itsumi SHIMABUKURO	沖縄	19	Yogibo PIRELLI MOUNTAIN RIDERS	Kawasaki	KX250F
03	名島 玖龍	Kiryu NAJIMA	埼玉	17	レーシングチーム鷹	Yamaha	YZ250F
04	高木 碧	Aoi TAKAGI	埼玉	16	レーシングチーム鷹	Yamaha	YZ250F
05	外間 大詩	Taishi HOKAMA	山梨	17	T.E.SPORT	Honda	CRF250R

LMX CLASS TOP5

Questions

- Q1 今シーズンに向けて、どんな準備をしてきましたか？
 Q2 開幕に向け、今はどんな部分に手応えを感じていますか？
 Q3 今年はどんな走りを見せたいですか？
 Q4 今シーズンに懸ける思いを一言でお願いします。



#1 川井 麻央

- Q1 昨シーズンインターバル中に怪我をしまいその影響で後半3戦はストレスのレースでした、そのため今年チャンピオンを取るためにシーズンオフ手術をして万全の状態を作っています。
 Q2 弱い部分を強化し、総合的なレベルを底上げしています。
 Q3 昨シーズンに比べてヒート数が増え、始めてレースをするコースも増えますが、どんなコースでも速さと強さを見せたいです。
 Q4 どんな状況でもどんな試練があろうと必ずチャンピオンを取ります!昨年よりレベルアップして私の走りを見てください!



#2 箕浦 未夢

- Q1 最初は最終戦での怪我を治すことを優先し、思うようにバイクで走り込めない時期もありましたが、オフシーズンは基礎から見直し、体力・筋力強化に取り組んできました。
 Q2 力任せではなく、丁寧でミスが少ない走りが出てきている点に手応えを感じています。
 Q3 安定した走りの中で、最後まで諦めず攻め続けるレースです。観ている方の記憶に残る、熱い走りをお見せしたいと思っています。
 Q4 チャンピオン獲得



#3 大久保 梨子

- Q1 今一度自分の走りを基礎から見直し、前から課題であったブレーキングを重点的に練習してきました。腕上がりしないように、ジムやランニングで15分+1週に耐えられる体力作りをしてきました。
 Q2 ホームコースの開幕戦ということもあり、応援も沢山来て頂けるのでしっかり走り込みました。
 Q3 今年はトップ争いに加わり、存在感のある走りを見せたいです。
 Q4 昨年の最高位は2位で終わったので今年こそは優勝という2文字を手に入れられるように頑張ります。応援よろしくをお願いします。



#4 穂苅 愛香

- Q1 レースを想定したヒート練習だけでなく、基礎練やバイクを操る技術を身につけるためにエンデューロイベントなどにも参加したりしました。
 Q2 大の苦手なスタートを中心に練習したので、去年よりは良いスタートダッシュを決められるはずです!!
 Q3 毎戦どんな状況でもトップ争いをして、カッコいい!って思ってもらえるような走りを見せたいです。
 Q4 今までよりもレベルアップして強くなった姿をお見せできるよう、今シーズンも一戦一戦全力で戦います。青のバイク#4応援よろしくをお願いします!❤️



#5 楠本 菜月

- Q1 昨シーズン終わりからはまた基礎の部分を練習して安定性のある走りが出るようにしています。
 Q2 コーナーなど細かな技術力が上がったと思います!
 Q3 今年はスタートから前に出てトップ争いができる走りを見せたいです
 Q4 2026年は開幕戦から良い成績を出してチャンピオン目指して頑張ります!



女王・川井麻央選手を止めるのは誰か?スタートダッシュから逃げ切る展開を得意とする箕浦未夢選手か、昨シーズン序盤に大腿骨を骨折しながらも復帰、最終戦では女王をスピードで突き放して勝利した川上真花選手か。どんな状況でも強さを発揮するチャンピオンを追いかける箕浦、川上の両選手。三つ巴のハイレベルなレース展開に期待が高まります。

ENTRY LIST **LMX CLASS**

No.	氏名	Name	出身	年齢	チーム	メーカー	マシン
1	川井 麻央	Manaka KAWAI	埼玉	23	T.E.SPORT	Honda	CRF150R II
2	箕浦 未夢	Myu MINOURA	愛知	20	Team ITOMO	Honda	CRF150R II
3	大久保 梨子	Riko OKUBO	滋賀	18	チームゆめチャンネル&331	KTM	85SX
4	穂苅 愛香	Manaka HOKARI	千葉	21	BLU CRU TOMOレーシング	Yamaha	YZ85LW
5	楠本 菜月	Natsuki KUSUMOTO	大阪	22	TEAM HAMMER	Honda	CRF150R
6	松木 紗子	Suzu MATSUKI	大阪	22	Yogibo PIRELLI MOUNTAINRIDERS	Kawasaki	KX85
7	木村 綾希	Aki KIMURA	東京都	21	TeamPowerBand	Kawasaki	KX85
8	赤松 樹愛	Jua AKAMATSU	広島	18	FACTORY BEAR RACING TEAM Y's	Yamaha	YZ85LW
9	ペレーラ 瞳美	Hitomi PERERA	東京	17	YSP浜松 with BABANA SHOX	Yamaha	YZ85LW
10	河合 華翔菜	Mitona KAWAI	京都	16	STORY RACING with ベイシストオート	GASGAS	MC85
11	佐々木 夢月	Meruna SASAKI	秋田	17	Y's Racing with 東北トラス	Yamaha	YZ85LW
12	鈴村 永愛	Toa SUZUMURA	石川	22	バイカーズステーション金沢レーシング	Honda	CRF150R II
14	川上 真花	Manaka KAWAKAMI	大阪	16	YSP浜松 BOSS RACING	Yamaha	YZ85LW
15	石塚 皐月	Satsuki ISHIZUKA	千葉	16	Bad Bull	Kawasaki	KX85L
17	伊與田 彩花	Ayaka IYODA	愛知	26	98%RACING	Yamaha	YZ85LW
19	中村 夏乃	Natsuno NAKAMURA	静岡	13		Yamaha	YZ85
21	矢木 杏奈	Anna YAGI	兵庫	11	Team Yamamoto	Husqvarna	TC85
22	壬生 かりん	Karin MIBU	高知	13	スパークレーシング&レンタルの葵重機	Yamaha	YZ85LW
27	井川 実乃里	Minori IKAWA	岐阜	25	98% RACING	Honda	CRF150R II
33	本田 七海	Nanami HONDA	大阪	28	TEAM KOH-Z	Yamaha	YZ85LW
34	羽賀 伊吹	Ibuki HAGA	岐阜	23	Itomo&ハヤシレーシング	Honda	CRF150R II
35	平山 蒼星	Rise HIRAYAMA	愛知	15	CLUB Mr-BIKE	KTM	85SX

NEXT ROUND

次大会も観戦に行こう！

D.I.D JMX 2026 Round 2

ALL JAPAN MOTOCROSS CHAMPIONSHIP

Rd.1 中部大会 いかがでしたか？
みなさんのご感想をお聞かせください！

D.I.D JMX 2026 Round 1

[INABE MOTOR SPORTS LAND]

ご来場アンケート



先着！大会限定グッズ
プレゼント

※大会当日本部での受け渡しです



4.19 Sun.

前売りチケット絶賛販売中！

MSP e チケット・ローソンチケットで販売中

- 一般：3,500 円
- U25 割：1,500 円 (25 歳以下の方)
- レディース割：2,500 円
- ペア割：5,000 円 (2名1組で来場) ※性別不問

中学生以下無料



e チケットご購入

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026 第2戦 HSR 九州大会



HSR 九州 〒869-1231 熊本県菊池郡大津町平川 1500

- 当日入場料金 (税込) 4,000 円 中学生以下無料
- 駐車料金 (税込) 車 1 台につき 500 円 ※二輪無料



MFJ ホームページ・SNS でも最新情報発信中！

HSR 九州大会情報

モトクロスへのアツイ気持ちで
いっしょにレースを創りませんか？

オフィシャル経験不問！
笑顔とやる気があれば大歓迎！

お申込みはこちら



レースは「参加する・観る」だけじゃない！

「レースを創る」

レースオフィシャル

大募集

モトクロスと一緒に盛り上げましょう！

D.I.D.[®]

最強の マルチチェーン



AMAで磨かれた、モトクロス・エンデューロ、モタード、オフロード競技に最適なX・リング搭載の軽量マルチチェーン。



110L 14,641円 (10%税込)
120L 15,972円 (10%税込)

520ERV1

- 伸びない**
特殊シール採用で
ノンシールの3倍の寿命
- 疲れにくい**
チェーンのバタつきが
少なくマイルドな操作感!
- 高効率**
チェーンの横ブレが
少なく伝達効率がUP!

D.I.D.[®]
チャンネル
配信中



THIS IS FMX

FREE STYLE MOTOCROSS

モトクロスから派生した

FMX

FMXは1980年代ごろから始まりました。モトクロスのレースで優勝した人がチェッカーを受ける時に手を挙げたり、マシンをひねったりする動きがFMXの起源と言われています。実際にFMXの技(トリック)としても、そういったアクションが一番難易度が低く、初歩的なものにあたります。モトクロスはジャンプやコーナー、ストレートが組み合わさったコースを周回して速さを競いますが、FMXはその中のジャンプの要素を抜き出したもの、と考えるとわかりやすいと思います。マシンから手を離す、マシンをひねるなど、原点はシンプルな動きでしたが、そこから様々なトリックが生まれ、今もなお日進月歩で新しくなっています。

FMXはレースとは大きく違って、例えばレースだと30年

RIDER:DAICE SUZUKI

前と今のチャンピオンのどちらが速いかは比べられません。FMXは技の難易度が決まっているので、比べることができます。フィギュアスケートのように、昔は1回転で優勝できたのが、今は4回転が必要というような技術的な進歩がFMXにもあり、その変遷は見ていて面白いです。また、技術だけでなく、それ以外の「表現」という部分は初めてFMXを見る人でも心が動かされると思います。FMXの盛り上がりは、コロナ禍を経て一旦は勢いが落ち着いてしまった部分はありますが、完全に無くならなかったのは、こういう魅力が人を惹きつけるからだと思っていますし、これからも進化し続けていくと思います。

(FMX SHOW CASE ENTERTAINMENT代表 鈴木大助)

09:15-09:40
(OPENING CEREMONY)

13:50-14:05

DON'T MISS IT!!



代表的な技(トリック)をいくつかご紹介。ショーの間はMCのWADA POLICEによる魂のこもった解説も聞き逃さないで!

HEELCLICKER



◀ヒールクリッカーはハンドルの前で足をカチンと合わせるトリック。マシンから足を離す基礎的動きが含まれていて、FMXライダーが最初に取り組み代表的な技。

▶バイクと並行になって飛ぶスーパーマンという技の状態から横に足を出し交差させるのがトゥイーク。



TWEAK

SUPERMAN SEAT GRAB



◀グラブトリック(空中でシートを掴む技)や、パートリック(ハンドルを掴んだ状態の技)など、空中でマシンから身体を離したり、バイクを捻ったり回転しながらやるトリックは中〜上級者向け。バイクと離れる時間がある、というのがやはり難易度が高いポイント。

▶FMXの歴史のなかで大きな転換点となったバックフリップは、難易度の高さはもちろん、プロとしての基準になるトリック。観客にとっても見ていて迫力を感じる技で、会場での盛り上がりは段違い。



NO HAND BACKFLIP

難しい技=高評価、ではない奥深さ

FMXというと、空中で繰り出す派手なトリックばかりに目が行きがちだが、評価基準はそれだけではない。トリックだけでなく、助走や着地のスムーズさも評価される。世界的な大会、例えばレッドブル・エクスファイターズなどでは、ジャッジ基準も細かく定められていて、コーナーのスムーズさ、着地後の身のこなし、危険性の回避といった点もポイントに含まれる。つまり、FMXでは技の難易度だけでなく、バイクコントロールや流れの美しさも含めた総合力が見られているということ。難しい技を一発決めればいい、という競技ではない点はFMXの奥深さでもある。

FMX SHOW CASE

★★ ENTERTAINMENT ★★



DAICE SUZUKI

📷 daicehighlife

他の者には持ち得ない独特のアイデアと実行力が彼をFMXへの道へと導いたのは世界が2000年を迎えようとする頃でした。以来、シーンをリードし現在ではトップライダーであると同時にFMX SHOWCASE ENTERTAINMENT代表ミニバイクイベント「みにはいばにっく」主催など多岐に渡り才能を発揮しています。ダートバイクシーンのトレンドセッターとしても目が離せません。



KOTA KUGIMURA

📷 kota_kugimura

彼のライディングを目撃して、驚きと高揚を覚えない者はいないでしょう。日本のFMXカルチャー誕生から四半世紀の間、彼はその衝撃を見る者すべてに与え続け、今なお多くのファンを魅了しているまさにリビングレジェンドです。近年ではペイントワークやアパレルブランド「HIJACK」をプロデュース。攻撃的なスタイルは変わりません。



GONTA SUZUKI

📷 gonta3353

プロフェッショナルFMXライダーであり、BMXやスケートボーディングを楽しむアクションスポーツラヴァーでもある彼は、ライディングを独自の視点と独特な世界観で構築し表現し続けています。さらにユーモアとアクションスポーツならではの己を鼓舞するスピリットが混在する彼のRAW (RIDE AND WAFFLE) プロジェクトのクリップも彼を知るには欠かせない要素です。



YUYA WAKABAYASHI

📷 waka991

独自のスタンスでFMXと向き合い、繰り出す技は完成されたナックナックからオリジナリティ溢れるシートグラブテッドボディ等、個性という言葉に留まらないのが彼のライディングだ。鈴木耕太 (GONTA) とのユニット "Ride And Waffle" でもユニークな2輪の世界観を発信している。



WADA POLICE

📷 66wadapolice

90年代終盤、VHSビデオで観た砂漠で信じられない飛距離のジャンプを繰り出すFMXライダー達から受けた衝撃、沸き起こった高揚感が、アクションスポーツアナウンサーとしての原点であり全てだと彼は言います。後の日本FMXオリジネーター達との出会いによってそれは覚醒され、セオリーを大きく覆すアナウンススタイルを確立させました。自身もMOTOやBMXを楽しむことが彼の言葉を言霊へ進化させます。



DJ HAJIME

📷 dj_hajime

2000年からDJとしてのキャリアをスタート、HIP HOPを中心にオールドスクールからニュースクールまで幅広いジャンルのパーティでプレイする。2018年にFMX SHOWCASEの迫力あるパフォーマンスに感銘を受けコラボレーションをスタート、音楽とダートバイクカルチャーの融合にもチャレンジしている。

Ready 4 Anything

どこまでも気の向くままに駆け抜ける



DR-Z 4S



チャンピオンイエローNo.2 / ソリッドスペシャルホワイトNo.2 (C1C)



ソリッドアイアングレー (YUD)

DR-Z4Sについて
詳しくはこちら



■車体色は印刷のため、実物とは異なる場合があります。■仕様および装備は予告なく変更する場合があります。■掲載写真には、合成または特別に許可を得て撮影したものが含まれます。



ホームページで販売店をご確認ください。



スズキの二輪新車(競技用車種・電動アシスト自転車は除く)には、2年保証が適用されます。



スズキでは廃棄二輪車のリサイクルを推進しています。※リサイクルマークがついていない車両であっても、廃棄時にリサイクル料金の負担はありません。※廃棄二輪取扱店に車両をお持ちの場合、収集・運搬費用が別途必要となります。詳しくは、廃棄二輪取扱店にお問合せください。

お問い合わせ、ご相談はお近くのスズキ販売店、または下記お客様相談室まで。
スズキ株式会社 お客様相談室 ☎0120-402-253 | 受付 | 9:00~12:00 | 時間 | 13:00~17:00
○弊社お客様相談室におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、スズキ株式会社ホームページにて掲載しておりますのでご覧ください。 <https://www.suzuki.co.jp>

RIDE DUNLOP, RACE DUNLOP.



AMA Supercross(250 WEST)/
Pro Motocross(450 CLASS)
Team Honda HRC / ジェット・ローレンス
DUNLOP GEOMAXシリーズ装着

GEOMAX



Hard

**GEOMAX
MX71**

ハード路面用



Medium

**GEOMAX
MX53**

ミディアム路面用



Soft

**GEOMAX
MX34**

ソフト路面用



Mud
Sand

**GEOMAX
MX14**

マッド・サンド路面用

Tyre Positioning

※グラフは特徴/特性を
イメージしたものです。

Tyre	Hard	Medium	Soft	Mud	Sand
MX71	██████████	██████████	██████████	██████████	██████████
MX53	██████████	██████████	██████████	██████████	██████████
MX34	██████████	██████████	██████████	██████████	██████████
MX14	██████████	██████████	██████████	██████████	██████████



<https://dunlop-motorcycletyres.com/>



守られた未来よりも
切り開く未来を選んだ。
その先にある夢に向かって。
Astemo とともに。

@atsukiuchida

@astemo-global



BUY NOW!!

全国書店、オンラインショップで発売中!



YAMAHA WR125R テクニクスチューン緊急試乗!

DIRT SPORTS

2026
No.485
定価 1100円
送料別

“オフ”を楽しむ
バイクマガジン

月刊ダートスポーツ
www.zokeisha.co.jp/dirtsports



2026
がんばれ!!
全日本モトクロス
応援プロジェクト



ファンバイクだってOK
ハードエンデューロ
ワンポイント
テクニク

野崎史高
YAMAHA
WR125R

待ちに待ってた
出番が来たぞ!

WR125Rを
遊び尽くす



会場にて
フリーペーパー
配布中!!



ALL COLOR
¥0
TAKE FREE!!

全日本モトクロス観戦がもっと楽しくなる!
応援ハンドブックを手に入れて、みんなで
全日本を盛り上げよう!!



2026年も
オフロード
イベント
多数開催!!



月刊ダートスポーツ 毎月24日発売

ZOKEISHA TEL 03-6824-7522 FAX 03-6413-6551
Publishing Co., Ltd. URL https://www.zokeisha.co.jp



DESMO 450 MX FACTORY



Desmo 450 MX Factory

¥1,990,000-



Desmo 450 MX

¥1,750,000-

新時代の幕開け：ドゥカティ初のモトクロス・バイク
競技のために生まれ、レース・トラックで開発。

デスモ450 MXは、ドゥカティのレーシングDNAを
オフロードに適用するために開発されました。

このバイクは、デスモドロミック・バルブ駆動システム
を備えたエンジンを搭載した、初のドゥカティ・モトクロス
バイクです。軽量、パワフル、バイクの本質に忠実。

高度なテクノロジーと最高のパフォーマンスを組み合わせ、
エキサイティングなスピード、コントロール、そして
アドレナリン溢れる走りを実現します。

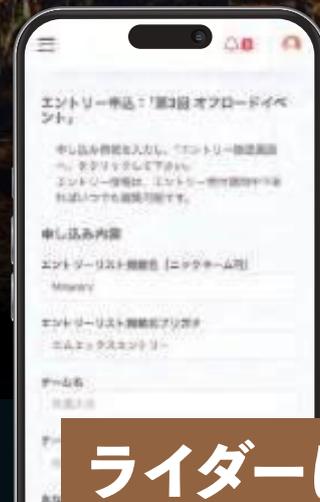
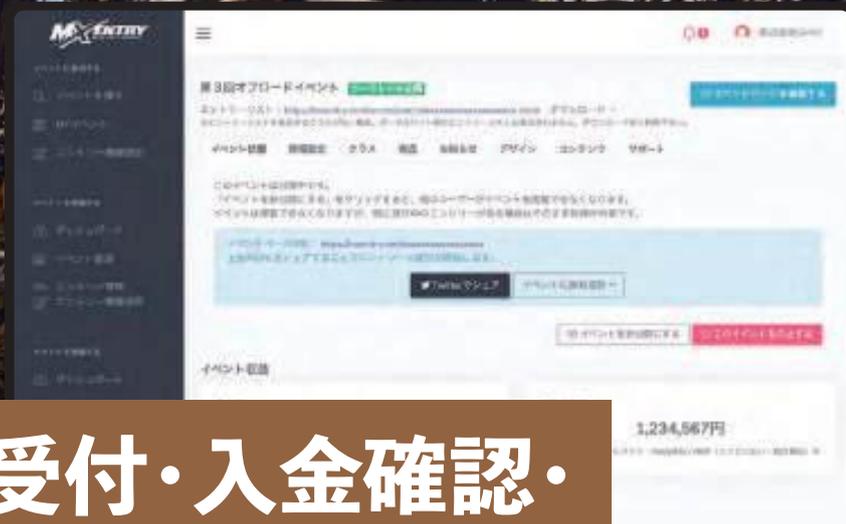
Ducati Suzuka

三重県鈴鹿市住吉3-30-20
059-370-5528 deep@ducatisuzuka.com

Ducati Tomei Nagoya

愛知県小牧市下小針天神 1-151
0568-68-7101 deep@ducatitomeinagoya.com

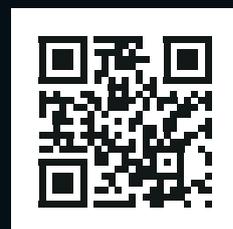
地方大会や
シリーズ戦など
大規模大会の
導入実績多数



受付・入金確認・
エントリーリスト作成まで
オンラインで完結

ライダーは
スマホから手軽に
エントリー・決済

エムエックスエントリー MXentryで 大会エントリー 業務を自動化



<https://mxentry.net/>

MXentry





ADVENTURE EVERYWHERE

Photo: CRF250 RALLY<s>



250L / 250 RALLY



車体色: スウィフトグレー

CRF250L



車体色: エクストリームレッド

CRF250L<s>



車体色: エクストリームレッド

CRF250 RALLY



車体色: エクストリームレッド

CRF250 RALLY<s>

"あなたとバイクをつなぐ"スマートフォン向けアプリ
HondaGO RIDE



※本仕様は予告なく変更する場合があります。※写真は撮影・印刷条件等により、実際の色と多少異なる場合があります。※写真は、プロライダーによる走行を撮影したものです。一般公道で走行する場合は制限速度を守り、無理な運転をしないようにしましょう。※CRFは本田技研工業株式会社の登録商標です。※お問い合わせ、ご相談はお近くのHonda二輪車正規取扱店または下記のHondaお客様相談センターまで。全国共通フリーダイヤル 0120-086819 (受付時間: 9時~12時 13時~17時)



CRF250L
詳しい情報はこちら▶



CRF250 RALLY
詳しい情報はこちら▶



環境自動車公正取引協議会・会員



Hondaは廃棄二輪車のリサイクルを推進しています。当社が国内に販売した二輪車はリサイクルマークの有無にかかわらず、廃棄時にリサイクル料金のご負担はありません。但し、廃棄二輪車取扱店に収集・運搬を依頼する場合の収集運搬費用はおお客様のご負担となります。



ご購入のHonda二輪車には2年保証が適用されます。(Hondaが製造・輸入販売した新車が対象で、競技車両及び電動アシストサイクルを除く) ※日常点検、定期点検は必ず行ってください。



Honda Bike(ホンダバイク)